

7



生き生き韓国文化

News Focus

7月の韓国伝統文化

韓国の民謡

7月のK-POP

Brown Eyed Girls 「オアシス」

7月の韓国語一言

마기꾼

交流員の地元レポート

韓国の長崎ちゃんぽん

7月の韓国伝統文化

韓国の民謡

はっきりとした作詞者や作曲家がないまま、いつからか歌い始められた民謡。民衆の思想、生活、感情が含まれた土俗的な調子が伝わっています。韓国の民謡は地方ごとにその調子が異なり、調子の違いによって分類されます。大きく分けると、京畿民謡と南道民謡、東部民謡に分けられますが、今号では3種類の特徴と相違点についてご紹介します。



京畿民謡

明るく綺麗で
柔らかく軽快



アリラン



ニルリリヤ



南道民謡

激しく震える音と
曲がる音を使う



珍島アリラン



カンガンスルレ



東部民謡

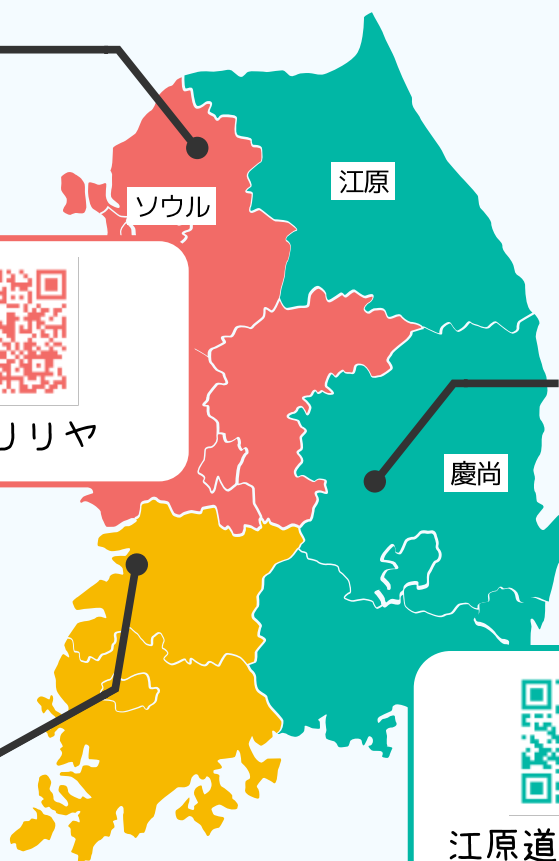
江原：嘆きや哀願調
慶尚：速い拍子を使って
楽しく軽快な感じ



江原道アリラン
(江原)



オンヘヤ
(慶尚)





Brown Eyed Girls 「オアシス」 (2007)

おっとけ おる よるむ なんのむ ぱつぷんで
어떡해 올 여름 난 너무 바쁘는데
どうしよう 今年の夏僕はすごく忙しいんだ

く おでいらどっこむっちゃかじもたる ごっがた
그 어디라도 꿈쩍하지 못할 것 같아
まったくどこにも行けそうにないよ

すぴょんそん はぬる たうん ぶるん ぱだが
수평선 하늘 달은 푸른 바다가
水平線と空がかさなった青い海が

のわ なる ぶるご いんぬんで
너와 날 부르고 있는데
君と僕を呼んでいるのに

なん ちょんまる ぐえん ぢゃない としら へど
난 정말 관찮아 이 도시라 해도
私はほんとに構わないわ この都会だとしても

ちょ のぷん びるでいん あれらど のまん いったみょん
저 높은 빌딩 아래라도 너만 있다면
あの高いビルの下だとしてもあなたさえいるなら

しうおなん ぱつぴんする はんつけ なぬる す いったみょん
시원한 팔빙수를 함께 나눌 수 있다면
涼しげなかき氷を一緒に分け合えるなら

くごるろ ちゅんぶね
그걸로 충분해
それでじゅうぶんさ

かろす くぬる あれのわ はんつけ こにるみょん
가로수 그늘 아래 너와 함께 거닐면
街路樹の陰の下をあなたと一緒に散歩したら

く おととん へびょんがど ぷるぶち あな
그 어떤 해변가도 부럽지 않아
どんな海辺だって羨ましくない

のん なえ ぱだや のん なえ ぱ도야
넌 나의 바다야 넌 나의 파도야
あなたは私の海よ あなたは私の波よ

に ぷめ あんぎみょん ね あね ぱどそりが とうるりよ
네 품에 안기면 내 안에 파도소리가 들려
あなたの腕に抱かれると私の中で波の音が聞こえる

むどうに よるめ ぼっちゃばん せさん いるる
무더운 이 여름에 복잡한 세상 일을
暑い今年の夏のごちゃごちゃした世の中のことを

ぢゃむした いじゆる すど いったする ごっ가타
잠시 다 잊을 수도 있을 것 같아
少しの間全部忘れちゃえる気がするの

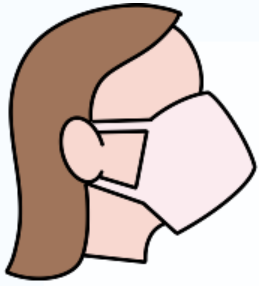
のん なえ すぴ야 のん なえ なむ야
넌 나의 숲이야 넌 나의 나무야
あなたは私の森よ あなたは私の木よ

に ぎよて いったすみょん しうおなん ぱら미 ぬつきょじよ
네 곁에 있으면 시원한 바람이 느껴져
あなたのそばにいと涼しい風が感じられるの

もどうが っとなが ぼりん はんぢょگان としえ なま
모두가 떠나가 버린 한적한 도시에 남아
皆が去ってしまった静かな都会に残って

のわ な さらんぐる なぬお
너와 나 사랑을 나눠
あなたと私 愛を分かち合う

7月の韓国語一言



[俗語]

マギックン

마기꾼

「마스크(マスク)=マスク」+「사기꾼(サギックン)=詐欺師」の合成語。「マスクを外した時の姿が着けている時と大きく違う」という意味の表現。マスクを着けている時にイメージしていた顔と実物が違う際に使われる。コロナ禍で長い間のマスク生活により生まれた新造語。

[例文]

マギックン 소리 도울카바 마스크 보っき가 무서워
마기꾼 소리 들을까봐 마스크 벗기가 무서워
マギックンと言われるかと思ってマスクを外すのが怖い

交流員の地元レポート

韓国の居酒屋の定番メニュー、長崎ちゃんぽん



韓国の居酒屋の長崎ちゃんぽん

先月、地元に戻ってたくさんの友達と会い、居酒屋でお酒を飲みました。注文の時、ふと気づいたが「よく考えてみたら、韓国の長崎ちゃんぽんと、現地の長崎ちゃんぽんの味が全然違う」ということです。

韓国で主に「長崎ちゃんぽん」というメニューは現地のものより辛くて（赤いスープの方が多く、白いスープも結構辛いです）、お肉の代わりに海産物をたっぷり使います。そして、日本の細長いちゃんぽん麺ではなく、うどん麺を使うところが多いです。佐世保に来る前までは、現地の長崎ちゃんぽんもこういう味がするんだろうと思いましたが、実際に食べてみたら全然違う味がして、びっくりした記憶があります。